

海外コーディネート

National Marrow Donor Program(NMDP:米国), Buddhist Tzu Chi Stem Cells Center (BTCSCC:台湾), Korea Marrow Donor Program (KMDP:韓国), China Marrow Donor Program(CMDP:中国) ドナーとコーディネートを進めることができます。

海外ドナー検索

登録責任医師

BMDW (Bone Marrow Donors Worldwide)のドナー検索

電話または FAX (無料)

- ・海外ドナーの概数を知ることができます(韓国と中国のドナー情報は含まれていません)。
- ・希望する認定診療科には、ユーザーIDとパスワードを発行しています。

予備検索:海外バンクのドナー検索

(<http://www.jmdp.or.jp/pt/coordinat/list.html>から出力可能。)

Preliminary Search Request をファックス送信 (初回のみ 10,000 円)。

- ・海外バンクの予備検索実施には、国内患者登録が必要。国内未登録の場合は、国内用患者登録申請書一式の郵送が必要。
- ・再検索希望時は、国際担当まで電話連絡。

正式検索:コーディネート開始・ドナーの選択

ドナー検索結果 + 海外骨髄バンクのドナーコーディネート開始依頼書/患者同意書 を FAX

ドナー検索結果のコーディネート開始希望ドナーに をつけ、国際移植医署名の上 FAX。患者同意書(コーディネート開始依頼書)が必須。また、FAX 送信後、原紙は必ず郵送。NMDP/BTCSCC は、同時コーディネートドナー数の制限なし(費用につき必ず患者さんへご説明ください)。KMDP は同時に 5 名、CMDP は、同時に 3 名までコーディネート可能。
 [NMDP/BTCSCC]: AB ドナーの場合は、DR タイピングから開始(別途費用必要)。DR タイピングの結果、血清学的 2 座不一致ドナーは自動的にコーディネート終了。
 [NMDP]: 新規ドナー検索時自動報告あり(他バンクの場合、再検索希望時は電話にて連絡を)。HLA 検査結果は国際移植医師・登録責任医師に FAX で報告。
 ドナーの確認検査結果は、適格性と判定した時点で国際移植医に郵送(登録責任医師には、HLA 検査結果のみ郵送)。
 適格と判定されたドナーについて、C 座などの追加タイピング希望の場合は、FAX で連絡。

海外ドナーの
コーディネート開始

国際
移植
担当
医師

ドナー選定

ドナー候補者選定/不採用通知書 + 海外バンク選定書類 を FAX

選定期限: NMDP/ BTCSCC は確認検査日より 60 日以内、KMDP/CMDP は 90 日以内。
 [NMDP/ BTCSCC]: BM/PBSC を選択可能。KMDP は BM のみ、CMDP は PBSC のみ提供可能。
 [NMDP]: ドナー・患者両者の A/B/C/DR 座の DNA タイピング検査が必須(別途費用必要)。
 申し出がない限り、国内ドナーのコーディネートは継続されることに注意。

【第 2 位以降のドナーを選定する場合】

「ドナー候補者選定/不採用通知書」に第 2 希望ドナー ID を記入し、FAX。

[NMDP]: 第 2 位以降のドナーの A/B/C/DR 座の DNA タイピング検査が必要。

【ドナーを不採用とする場合】

「ドナー候補者選定/不採用通知書」に不採用ドナー ID を記入し、FAX。

海外ドナー選定

最終同意確認
術前健診

同意確認と同時並行で、移植日程調整を実施。
 同意面談と術前健診が同日に実施されることが多い。
 選定ドナーの最終同意が確認された時点で、確認検査前の国内ドナーのコーディネートは原則終了。
 選定ドナーの術前健診適格判定ができた時点で、国内ドナーのコーディネートは終了。
 その他の海外バンクのドナーのコーディネートは継続可能。

移植

骨髄・PBSC 運搬: 移植施設の責任で運搬 (NMDP は日本の空港まで代行運搬依頼可)。

移植経過の
報告

NMDP: 移植後 1 年以内で、ドナーが希望する場合のみ報告。
 BTCSCC: フォローアップ報告 移植実施 100 日後、1 年後、2 年後報告書を提出。
 CMDP フォローアップ報告 移植実施 100 日後、1 年後、2 年後報告書を提出。

海外コーディネートについての注意点

- すべての移植認定施設にて、海外コーディネート・移植が可能です。
- 海外コーディネートの料金については、財団のホームページの『海外骨髄バンク患者負担』をご参照ください。<http://www.jmdp.or.jp/pt/coordinat/overseas.html> に掲載されています。
- 正式検索 (= 海外バンクのドナーコーディネートを開始) 以降、多額の費用が発生します。正式検索を開始される前に、費用面につき患者さん・ご家族に十分ご説明ください。また、海外ドナーとのコーディネート費用について、財団が定める患者負担金免除基準に従って 100 万円を限度に免除しています。詳細は、患者負担金免除基準をご参照ください。
<http://www.jmdp.or.jp/patient/ryokin/pdf/menjo.pdf>
- 海外ドナーから幹細胞の提供を受けるにあたっては、該当国・地域における感染(SARS・BSE・鳥インフルエンザなど)のような既知のものだけでなく、未知のもの)の危険性が否定できません。また、海外在住のドナーとのコーディネートであるために生じるリスク(テロや天災など)についても、患者さん・ご家族に十分ご説明ください。
- いかなる段階でも、ドナーコーディネートが終了となる可能性があります。その際、終了理由のいかなを問わず、実際に発生した費用が患者さんに請求されます。
- 国内ドナーのコーディネートと同時に、海外ドナーのコーディネートを進めることができます。
- 国内コーディネートとはルールが異なる点があります。随時国際担当から説明させていただきますが、ご不明点がありましたらご連絡ください。

各バンクの違い

	NMDP *1)	BTCSCC	KMDP	CMDP
ドナー登録者数	450 万人	27 万人	累計 10 万人	累計 67 万人
BMDW *2)	参加	参加	不参加	不参加
検索対象ドナー	ABDR、ABドナー	ABDR、ABドナー	ABDRドナー	ABDRドナー
新規適合ドナー報告	正式検索後は、新規ドナーを自動報告	再検索依頼要	再検索依頼要	再検索依頼要
選定期間	確認検査日より 60 日間	確認検査日より 60 日間	確認検査日より 90 日間	確認検査日より 90 日間
提供可能な幹細胞	骨髄または PBSC	骨髄または PBSC	骨髄のみ	PBSC のみ
骨髄 /PBSC 運搬	NMDP 関係者に日本の空港まで代行運搬依頼が可能。	移植施設が運搬。	移植施設が運搬	移植施設が運搬
その他留意事項	・ドナー選定時にドナー・患者両者の A/B/C/DR 座の DNA タイピング検査が必須。 ・術前健診の有効期限は 8 週間。それ以降は再度術前健診実施の必要あり。		・血清学的一座不一致ドナーのコーディネート開始には、KMDP での審査が必要。	

*1) NMDP のドナー検索結果には、イスラエル・ロシア等のドナーが含まれています。NMDP 以外のドナーとのコーディネートを進める場合は、別途規定されている当該バンクのルールに従うこととなります。

*2) Bone Marrow Donor Worldwide : 海外ドナー数を検索できる HLA 照合サービスを提供しています。

骨髄移植推進財団 移植調整部 国際担当

TEL: 03-5280-4771 FAX: 03-5280-3856

➤ コーディネートの詳細については、「海外骨髄バンクコーディネートマニュアル」をご参照ください。郵送ご希望の方は、財団までご連絡ください。